

覚えておきたい情報セキュリティ&ネットワークのキホン(第12回)

情報セキュリティ設計の重要性ーセキュリティバイデザインとは？

2022.03.31



ビジネスでのデジタル活用において、注目されているのがIoT (Internet of Things)です。IoTはコンピューターに限らず、さまざまな機器にセンサーと組み合わせて取り付け、機器同士をネットワーク接続する技術です。

IoTは業務の効率化においてさまざまなメリットをもたらす一方、デメリットもあります。外部との接触のない環境に置かれていた機器がネットワークに接続されるようになったことで、新たなサイバー攻撃のターゲットになっているのです。例えば、2022年3月には、自動車メーカーの取引先がサイバー攻撃を受けてランサムウェアに感染。システム障害が発生し、国内全工場が停止するという事態に発展しました。

そのような中で関心を寄せられているのが、IoTを始めとする各種システム開発の企画や設計段階から情報セキュリティ対策を組み込んでおく「セキュリティバイデザイン」という考え方です。セキュリティバイデザインの概要について紹介します。

セキュリティバイデザインとは？

内閣サイバーセキュリティセンター(NISC)は、セキュリティバイデザインを「情報セキュリティを企画・設計段階から確保するための方策」と定義しています。

企画・設計といったシステム開発において、より上流段階に情報セキュリティ対策を組み込むことや、事前に情報セキュリティ要件を洗い出しておくことで、設計段階でシステムに脆弱性を発生させない設計をめざすことを意味します。

セキュリティバイデザインのメリット… 続きを読む